



辻本 聡（つじもと さとし）

大阪府出身の元オートバイレーサー、現モータースポーツ解説者。

1985年86年に全日本二輪ロードレース選手権で2年連続チャンピオン獲得、同年の真夏の祭典「鈴鹿8時間耐久ロードレース」（以下、鈴鹿8耐）で3位表彰台を獲得、1987年にはアメリカに渡りデイトナ200マイルレースで日本人で初めての準優勝を飾りました。1993年鈴鹿8耐準優勝、1995年再び準優勝を飾り、2002年自身11回目の鈴鹿8耐には弱冠18歳の高橋裕紀と組み総合30位完走を果たしました。

2014年、元世界チャンピオンのケビン・シュワーツと組み12年ぶりに鈴鹿8耐に復活！レース業界に大きな話題を提供しました。

近年、子供の健全育成に効果があるバイクの楽しさを小学生に教える活動にも注力し、全国の小学校を巡回する日本サッカー協会主催「夢の教室プロジェクト」（通称：ユメセン）にも登壇中です。